

# Town Gallery



100歳おめでとうございます



有元嘉子さん



宮崎きしのさん

11月の誕生日で、100歳を迎えた、有元嘉子さん（奥津）と宮崎きしのさん（富西谷）へ、岡山県と鏡野町よりお祝い状と記念品が贈られました。

有元さんは、旧久米町でお生まれになり、22歳で結婚され、当時は甘納豆や羊羹を製造販売していましたが、その後日用品雑貨を扱う店にされたりそうです。

婦人会の役員をされるなど面倒見が良く、料理が得意だつたという有元さん。日々、健康にも気をつかい、青汁や花梨酒を作つて飲んだり、いりぼしや干しエビを粉にして飲んでいたそうで、働いて張り合いを持つ事が、長寿の秘訣だとおっしゃっています。

秘訣だとおっしゃっています。

現在は、特別養護老人ホームに入所され健やかにお過ごしになっています。

宮崎さんは、旧中谷村でお生まれになり昭和9年に結婚され、農業や畜産をしながら生計を立てられたそうです。

花が大好きで庭には色々な種類の花を植え、また動物も好きで野生のトビを餌付けしたことでもあつたそうです。

長寿の秘訣をお聞きすると、信心深く他人に感謝する気持ちを忘れないこととおっしゃっていました。

現在は、特別養護老人ホームに入所され、元気に日々をお過ごしになられています。

11月11日（日）、香々美新町地区自主防災組織（代表藤益男さん）が、大川町地区周辺で大規模な地震が発生したとの想定で避難訓練を実施し、地区住民ら129名が参加しました。

午後3時に緊急を知らせる香々美小学校のサイレンが鳴り、各地区から住民が第一避難場所の新町公会堂へ避難を開始。公会堂では安否確認、包括支援センター保健師による体調の聞き取り調査、血圧測定等が行われ、住民へお茶、乾パン等が配布されました。

その後、包括支援センター小柳保健師によるお年寄りの避難時等の説明がありました。また、今年度の未来希望基金で公会堂に停電時の非常灯を設置し、自家発電機による体験も行いました。

最後に消防団員の協力で消火栓の訓練をして避難訓練を終わりました。



香々美新町地区自主防災組織 避難訓練